

平成 22 年度の不当要求行為は 292 件発生

－業務妨害やユーザー本人による不当要求が増加－

自動車検査独立行政法人は、平成 22 年度中に全国の自動車検査場から報告があった、自動車検査での検査職員に対する暴力行為、脅迫行為、強要行為等の不当要求行為についてまとめましたので、お知らせします。

1. 全国 93 カ所の自動車検査場から報告があった不当要求行為の総件数は、292 件（前年度比 55 件減（対前年比 16% 減））と、平成 19 年度をピークに 3 年連続減少となりました。これは、不当要求に対する当法人の組織的で毅然とした対応の徹底による抑止効果によるものと考えています。

2. 不当要求発生時に警察が出動した事案が 28 件あり、内訳は整備工場 2 件、受検代行業者 11 件、ユーザー本人が 15 件で、ユーザー本人の不当要求によるものが半数を超えております。

なお、ユーザー本人による不当要求行為が、平成 21 年度の 90 件（25.9%）から 94 件（32.2%）と増加しております。

3. 不当要求行為の内訳を見ると検査コース上に車両を放置することによる業務妨害や時間外での検査強要が、それぞれ平成 21 年度の 0 件から 5 件、同 19 件から 22 件に増加しました。

また、暴力行為は 9 件発生しており、平成 21 年度の 10 件とほぼ同数となっています。具体的には、検査の合格のみを目的とする整備補修が不適切と指摘され、受検者が逆上し検査職員の胸ぐらを掴む等の暴力を働いたものであり、その内 2 件が刑事事件として立件され、2 名（車検代行業者とユーザー本人）が公務執行妨害罪で刑事罰が確定しています。

4. 自動車検査法人では、不当要求件数は減少しているとはいえ、暴力行為や脅迫・威圧行為の件数は減少幅が小さく、依然として全体に占める割合が 2 割と大きいこと、ユーザー本人による不当要求が全体の減少傾向に反して増加していることから、これらについて重点的に対策を検討するとともに、今後とも、引き続き、防犯カメラによる録画や IC レコーダによる録音等による方策と防犯訓練による不当要求対策を行い警察と連携を密にして、断固たる態度で、的確で厳正かつ公正な審査業務を実施します。

お問い合わせ先

〒160-0003 東京都新宿区本塩町 8-2 住友生命四谷ビル

自動車検査法人本部 企画部調査課 佐伯、吉田

電話 03-5363-3441（代表）

03-5363-3445（直通）

<http://www.navi.go.jp>

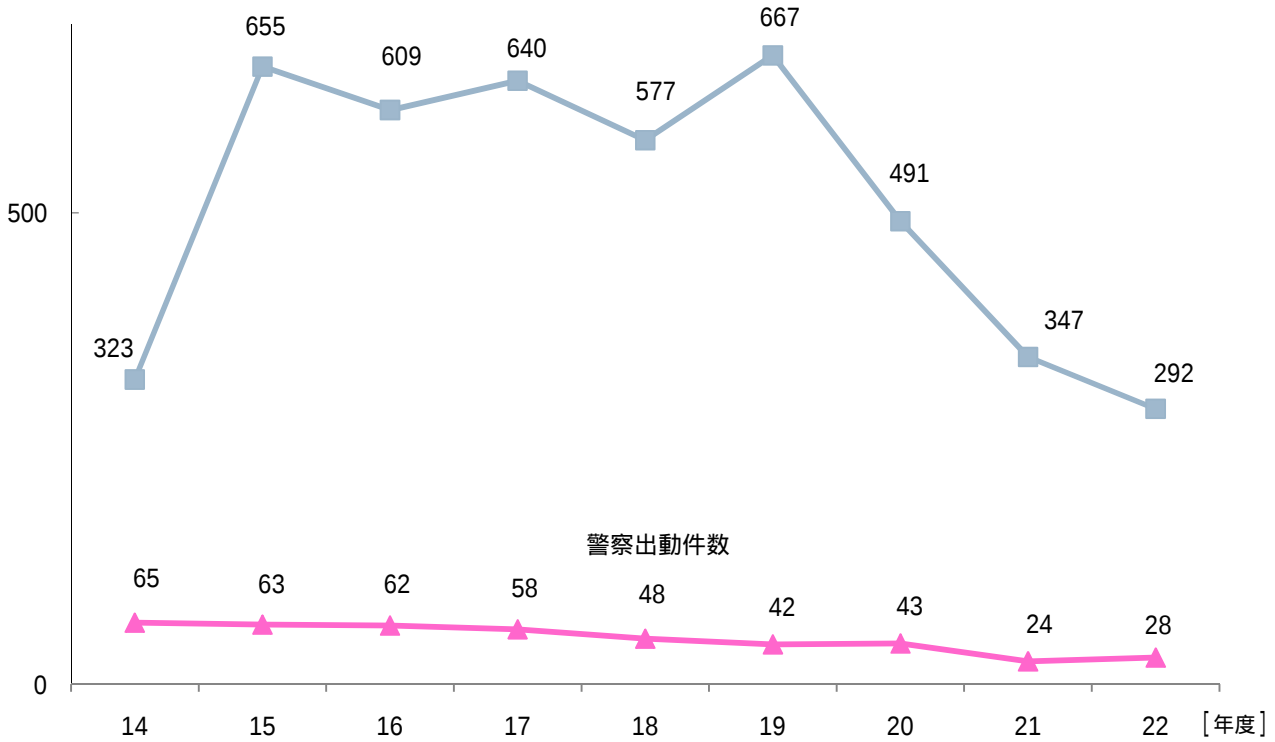
検査で守ろう、人、車、自然

自動車検査における不当要求行為の概要

平成14年度～22年度(14年度は14年7月～15年3月)

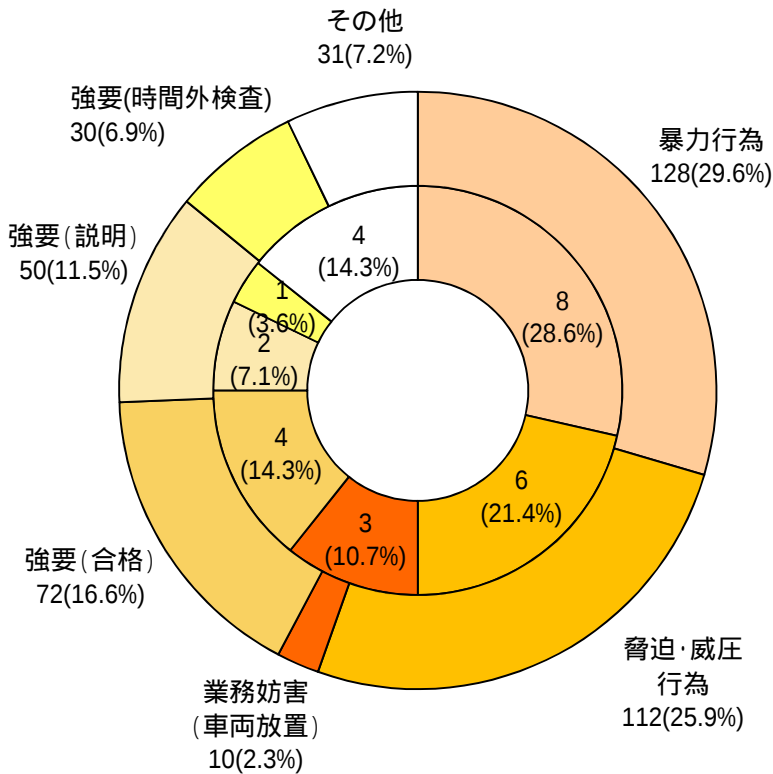
不当要求行為の推移

平成22年度は、292件と平成19年度をピークに3年連続減少



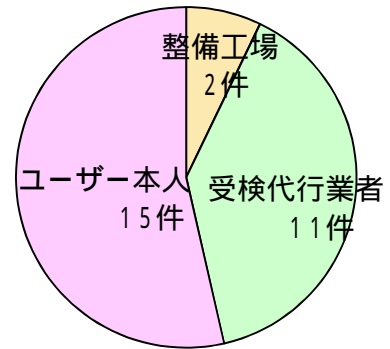
警察出動事案の内訳

平成14年～22年度(発生件数433件)
内円は平成22年度(発生件数28件)



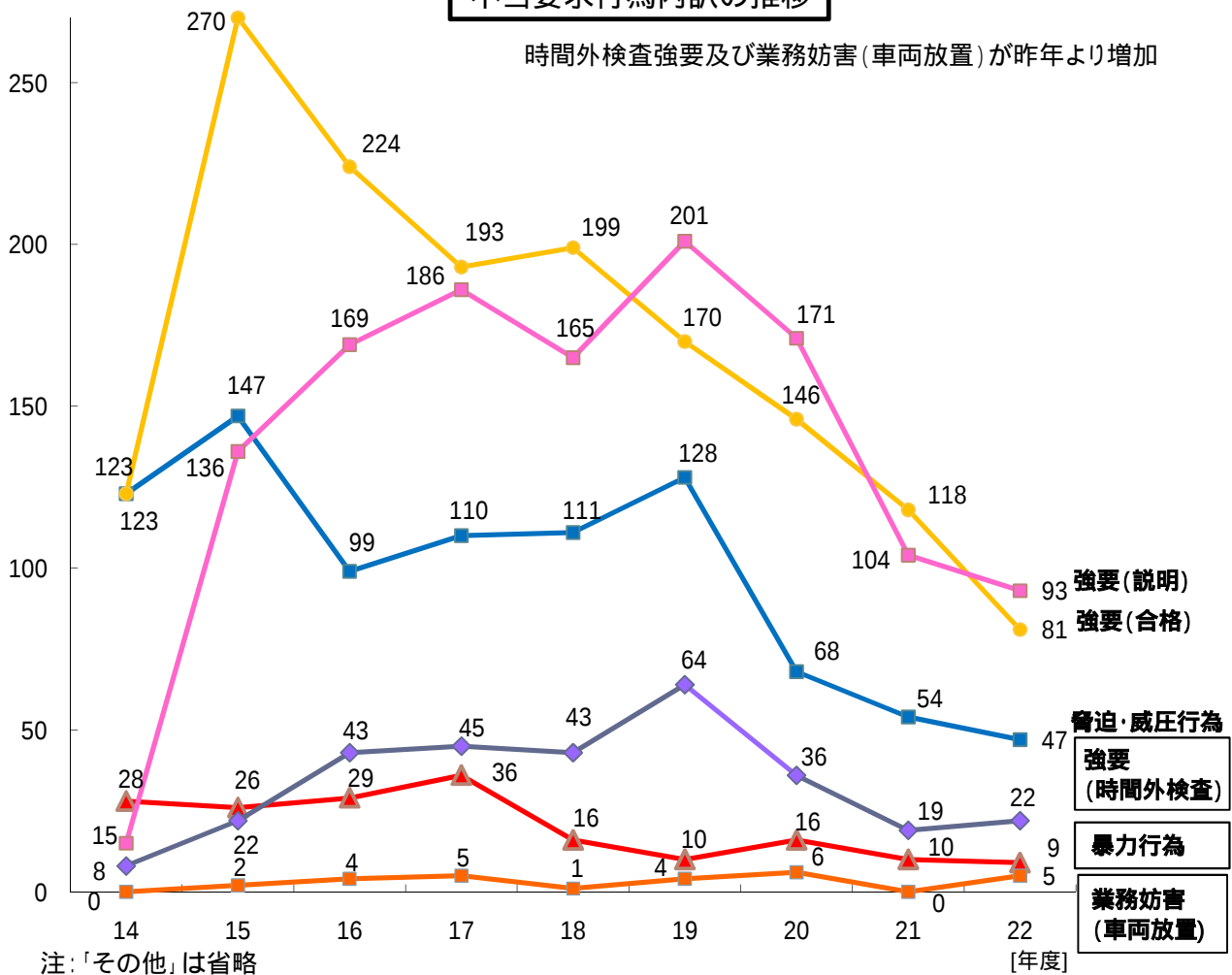
警察出動事案受検者別

平成22年度(発生件数28件)



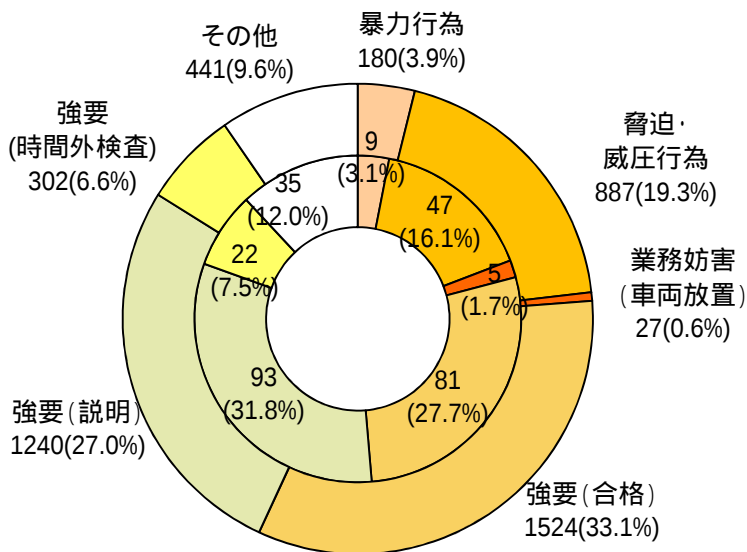
不当要求行為内訳の推移

時間外検査強要及び業務妨害(車両放置)が昨年より増加



不当要求行為の内訳

平成14年～22年度(発生件数4601件)
内円は平成22年度(発生件数292件)

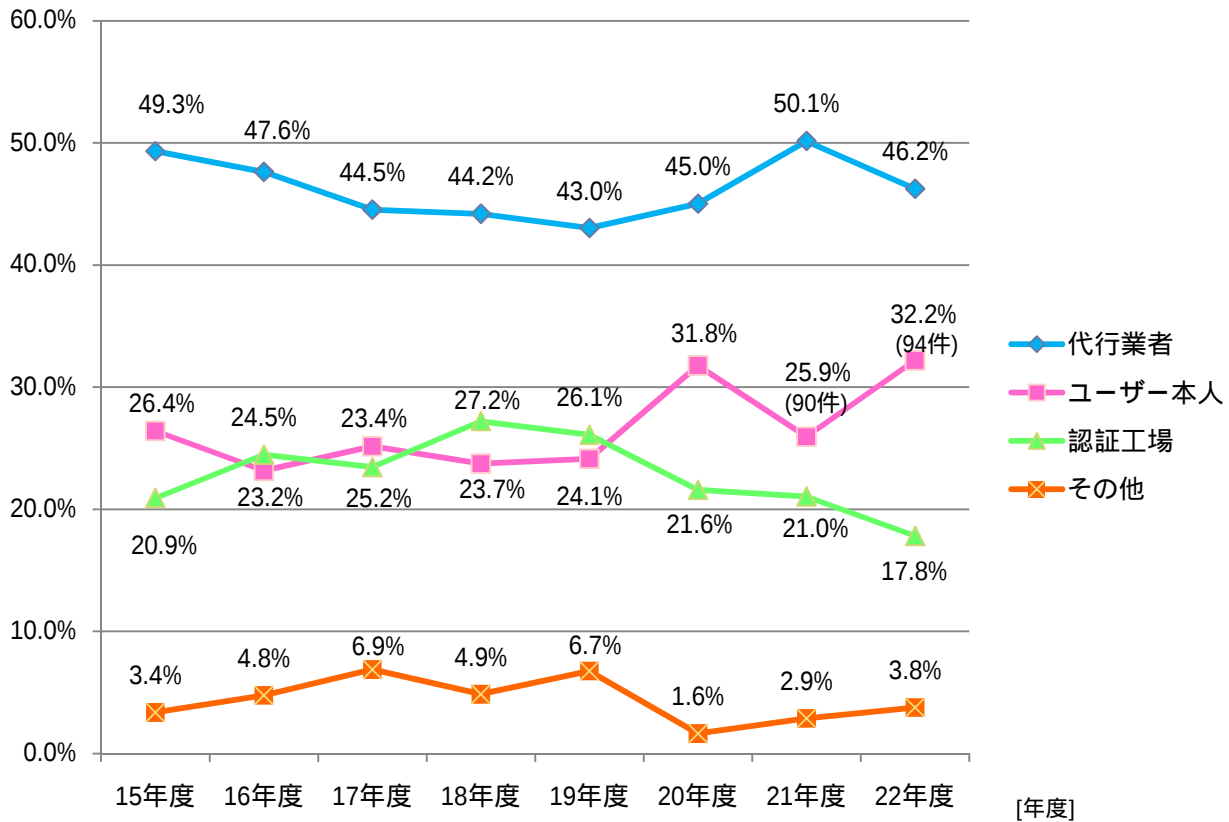


刑事事件の総数

平成14～22年度
()内は内数で平成22年度分を示す。

刑事事件		48件 (2)
逮捕		26人 (2)
刑事罰	懲役	6人
	禁固	1人
	罰金	20人 (2)
	計	27人 (2)

不当要求行為の受検者別推移



不当要求行為の受検者別件数

平成14年～22年度(発生件数4601件)
内円は平成22年度(発生件数292件)

